

# 初任科第 93 期 不撓不屈

静岡県消防学校 初任科だより vol. 3

## ～危険物取扱者試験！～

この試験は、消防法で定められた危険物を取り扱うのに必要な国家資格であり、複数ある試験科目の中で、ガソリンや灯油などの引火性液体の取り扱いに関する「乙種第4類」を私たち初任科生は受験します。担当の望月教官からは、「今年の97%を超える合格率100%を目指す」ための熱い指導をいただき、私たちもそれに応えるべく、既に資格を有する学生を中心とした勉強会を課外時間に開くなど、受験者全員合格を目指しました。

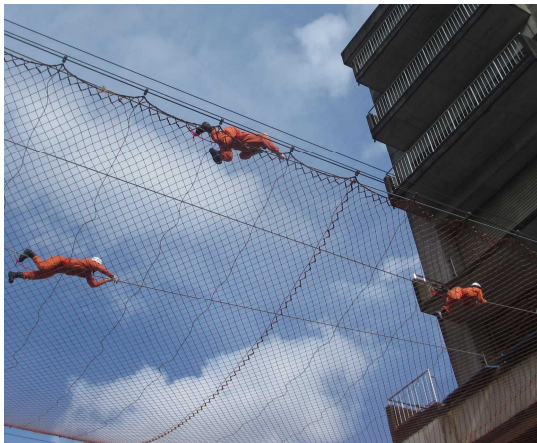
ところが、試験前に実施した効果測定（模擬試験）では、赤点の学生が全体の約半数を占めるという、不安の残る結果となってしまいました。この危機的状況に対し、合格に向けた更なる勉強の必要性を各々が実感し、必死に取り組みました。

本試験の結果は、昨年を上回る合格率でしたが、私たちの目標としていた100%合格を成し遂げることができませんでした。惜しくも合格できなかった学生は、次の試験に向けて気持ちを切り替え、更なる努力をしています。

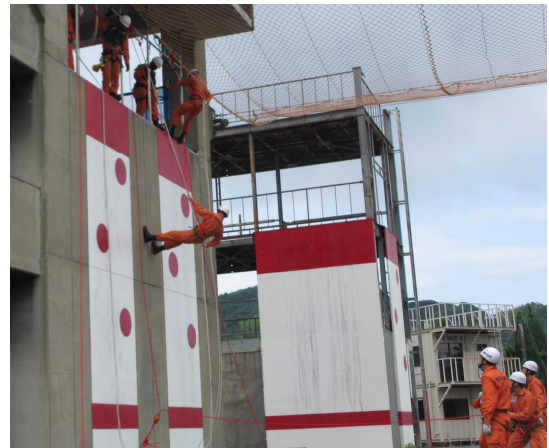
## ～救助訓練スタート！～

実科訓練では、新たに救助訓練が始まりました。訓練はまず、救助用ロープのほか張力計や可搬ウインチ（チルホール）等の資機材の取扱い手順から始まり、訓練塔間に張ったロープの渡り方やロープを使った高所からの降り方を学んでいます。

それぞれにおいて、安全管理やロープ結索といった基礎的な知識は必要不可欠ですが、ロープの締め付け不備やカラビナの安全環閉め忘れのほか学生間の連携ミス等があり、教官からその都度厳しく指導されています。自らの成長のために何度も挑戦し、気力・体力はもちろん、技術力や精神力を鍛えていきます。



救助訓練①（渡過訓練）



救助訓練②（降下訓練）

発行日：令和4年7月28日

発行元：静岡県消防学校

制作：静岡県消防学校 初任科第93期 文化委員

増尾 涼香(静岡)・小澤 桜(菊川)